

The 67th Annual Exhibition of Shoso-in Treasures

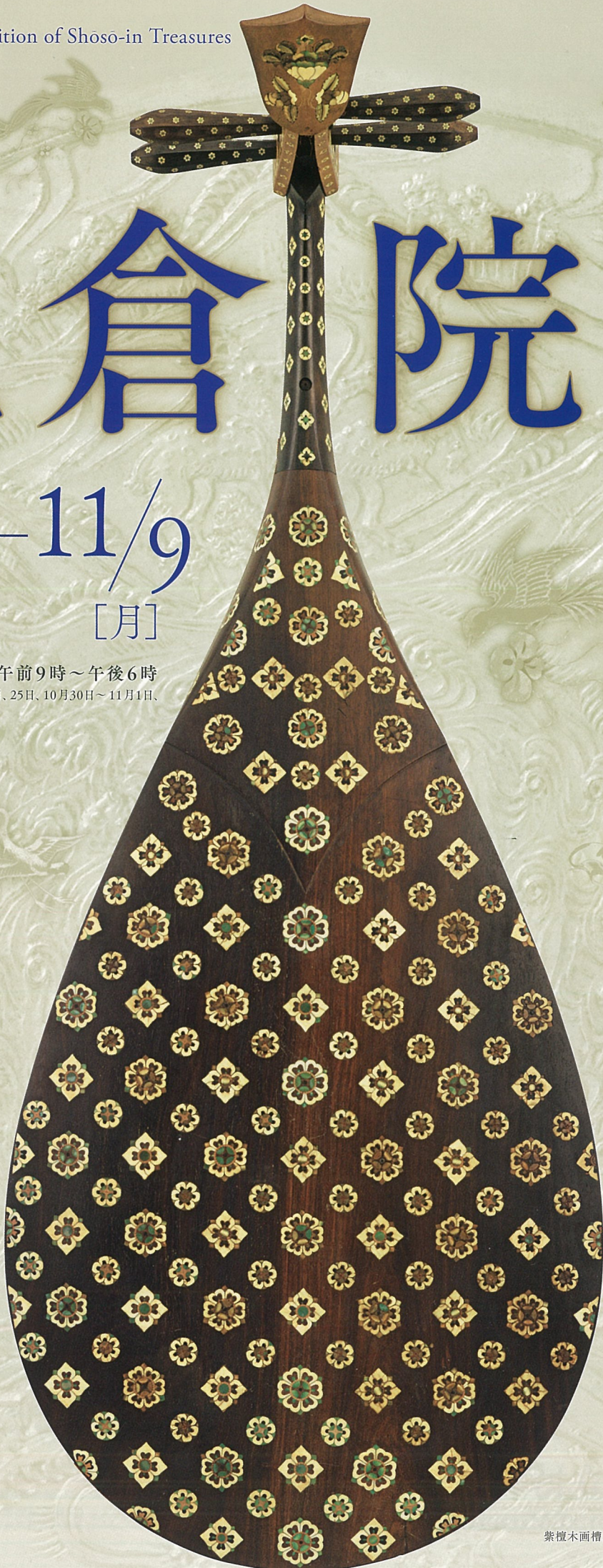
第67回

# 正倉院展

平成27年

10/24-11/9  
[土] [月]

会期中無休 開館時間：午前9時～午後6時  
金曜日、土曜日、日曜日、祝日（10月24日、25日、10月30日～11月1日、3日、6日～8日）は午後7時まで  
※入館は閉館の30分前まで



奈良国立博物館  
Nara National Museum

Tel. 08213 奈良市盛大路町50(奈良公園内) Nara National Museum 0501542186600

主催・奈良国立博物館 協賛・岩谷産業、NITT西日本、キヤノン、京都美術工芸大学、  
近畿日本鉄道、JR東海、JR西日本、ダイキン工業、大和ハウス工業、白鶴酒造、丸二銅管  
特別協力・読売新聞社  
協力・NHK奈良放送局、奈良テレビ放送、日本香堂、仏教美術協会、ミネルツァ書房、読売テレビ



紫檀木面槽琵琶(背面)(南倉)



# 正倉院展

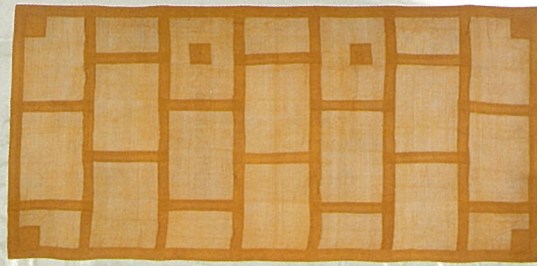
The 67th Annual Exhibition of Shōsō-in Treasures

大和路に秋の深まりを告げる正倉院展は、今年67回目を迎えます。本年は12件の初出陳を含む63件の宝物が出陳され、天平時代の文化や暮らしの一端に触れていただけます。

正倉院宝物の中心をなす聖武天皇ご遺愛の宝物からは、「国家珍宝帳」の筆頭に掲げられる袈裟のうち、中国に初めて密教を伝えたインド出身の僧・金剛智所用の由緒を持つ七条褐色紬袈裟が出陳されます。また同じく同帳に記載される彫石横笛・彫石尺八は珍しい石製の楽器です。背面のモザイク文様が印象的な紫檀木画槽琵琶など東大寺に伝わった楽器とともに天平の調べを想像してみてもはいかがでしょうか。

ところで、今年は裁縫の上達を願って七夕に行われた行事に関わる品がまとまって出陳されるのも注目されます。色鮮やかな糸や儀式用の大きな針からは当時の人々の気持ちがひしひしと伝わってくるようです。また、朝廷にもものさしを献ずる儀式に使用されたとされる紅牙撥鏝尺は23年ぶりの出陳。正倉院宝物には珍しい天人の姿が刻まれています。斑犀尺、木尺と多様なものさしが今年は展示室に揃います。

このほか、近時の調査によって従来の説を覆す成果が得られた動物の毛を使用した宝物や、動物が表された多彩な宝物など、様々な宝物が揃う正倉院展ならではの魅力を、この機会にそれぞれに感じていただければ幸いです。



七条褐色紬袈裟(北倉)

彫石尺八(北倉)

紅牙撥鏝尺(中倉)



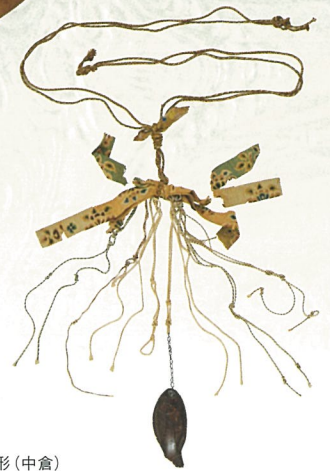
伎楽面 カ士(南倉)



紫檀木画槽琵琶(表面)(南倉)



磁塔残欠(南倉)



琥碧魚形(中倉)



花氈(北倉)

## 観覧料金

	当日(個人)	前売・団体	オータムレイト
一般	1,100円	1,000円	800円
高校・大学生	700円	600円	500円
小・中学生	400円	300円	200円

- ※団体は20名以上です。
- ※オータムレイトチケットは、閉館の1時間30分前から入場できる当日券です(当館当日券売場のみで、閉館の2時間30分前から販売します)。
- ※前売券の販売は、9月9日(水)より10月23日(金)までです。
- ※障害者手帳をお持ちの方(介護者1名を含む)は無料です。
- ※奈良国立博物館キャンパスメンバーズ会員の学生の方は、当日券を400円でお求めいただけます。
- ※会期中に実施する公開講座、関連イベント等については、当館ホームページをご覧ください。
- ※正倉院展の会期中、なら仏像館と青銅器館は休館しています。
- ※館内が混雑しますので、ベビーカーの使用はご遠慮ください。だっこひも等のご準備をお願いします。



## 交通案内

近鉄奈良駅下車徒歩約15分、またはJR奈良駅・近鉄奈良駅から市内循環バス(外回り)「氷室神社・国立博物館」下車すぐ

